



長野県塩尻市塩尻町260番地 電話0263-52-1150

今年は、寒い日が多く、近年にない厳しい冬でした。特に1月下旬以降、最低気温が-10℃以下の日数がここ数年と比べて多く、凍害(ねむり病・樹や枝の枯死、不発芽、発芽後の生育不良)の発生が懸念されましたが、大きな問題にならずに済みました。

現在、桔梗ヶ原の圃場では、「夏管理」(副芽整理・摘心・・・養分をぶどうに行渡らせるため、また、風通しをよくするため主芽から出る副芽を整理したり、枝の先の余計な部分を切り落とす作業)の真っ最中です。

草刈作業が少し遅れ気味だという中村さん、私にはそれほど長く思えない草をながめながら「きれいにしてやらなきゃ、葡萄に失礼だ・・・。」という言葉が印象的でした。

取材/原料・果樹試験課
青沼 豊晶

7月7日の作業の様子

撮影場所: 信州桔梗ヶ原 中村鐵雄さん圃場



摘粒作業: 果房から余分な果粒を間引く作業。
果房が込み過ぎていと収穫の頃、果粒が破裂しやすい。



収穫期(9月中旬)のコンコード

アルプス2008新酒『旬釀』
コンコード赤・ナイアガラ白
容量: 600ml 価格: 1056円(税込)

店頭発売: 10月初旬予定

新酒2008『旬釀』のお届けまで
約2ヶ月程お待ちください。

